

第6回「学校統廃合と小中一貫教育」を考える全国交流集会

これでいいのか！小中一貫教育・学校統廃合！

2016年2月21日(日) たかつガーデン(大阪府教育会館)

特別分科会

シカゴ教職員組合との交流

日本はアメリカの新自由主義教育改革を後追いしているといわれています。そのアメリカの新自由主義教育改革の中で全米の先行モデルになっているのが「シカゴの奇跡」と称賛されているシカゴ市の教育改革です。

ところが、そのシカゴで2012年以来、学

力テスト拒否と学校統廃合反対の市民と教職員組合による「シカゴ教育改革」への大規模な反対運動が起きているのです。

この特別分科会では、その運動の当事者であるシカゴ教職員組合との交流を行います。

第1分科会

学校統廃合と地域の運動

第2分科会

教育課程・子どもの発達

第3分科会

地域開発と小中一貫校

主催 第6回「学校統廃合と小中一貫教育」を考える全国交流集会実行委員会



本の紹介

山本由美 著

教育改革はアメリカの失敗を後追いかける

現在の安倍政権がすすめる学力テスト、小中一貫校、学校統廃合などの「教育改革」は、この20年来のアメリカの足取りと酷似していると著者は指摘しています。

アメリカでは、統一テストの強要により貧困地域の公立学校は統廃合に追い込まれ、地域社会が崩壊へ向かっていることが明らかにされています。他方、企業には教育市場を提供していること、手厚いエリート教育と兵士養成教育(ミリタリースクール)につき進

んでいることを明らかにしています。さらに、その教育改革の先行モデルとなっているシカゴ市において、市民と教職員の共同による「教育改革」への大規模な反対運動が起きていることも生き生きと報告されています。

安倍政権の教育改革の行き着く先を見定めるだけでなく、それに対抗する私たちの運動の方向を考える上でも大変有意義な本です。

発行：花伝社 定価：1,600円+税

泉北教組に加入して教職員の生活と権利を守ろう！